

自然観察NOW

野幌森林公園自然情報

2003. 6. 8 No. 3

北海道ボランティア・レンジャー協議会

白亜紀の花の姿 -ホオノキ-

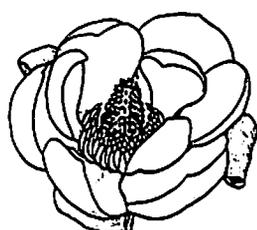
モクレン科の樹木ホオノキの花が咲く頃となりました。モクレン科の花は基本的に下図のように多数の花葉（がく片、花弁、雄しべ、雌しべ）がらせん状に配列している構造です。そして、この花は被子植物が誕生した白亜紀（約1億3600万～6500年前）の頃の姿を今にとどめていると考えられています。

ホオノキの花は木の下からは見えにくいのですが、モクレン科独特のよい香りを発するのですぐわかります。この花は日中開花しますが雨の日は開きません。そして、雌性期→両性期→雄性期と変化する雌性先熟で、生殖機能をもつ期間は3日だといわれています。

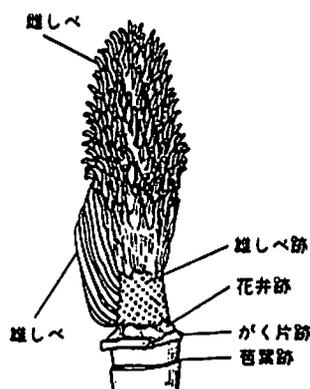
1日目は花びらが開き、雌しべの先はそれぞれ外向きに曲がり、紫色で細かい突起のおおわれた柱頭は受粉が可能な状態になります。夕方には雄しべの葯が裂け花粉がでますが、やがて花びらは閉じるので両性の時期はごく短い時間です。

2日目の花は雌しべの先は伏せて花粉をうけられなくなっていますが、雄しべは外側のものから斜めにはりだし、葯が裂け花粉がでてきます。このような状態の雄しべから昆虫は花粉を集めたりなめたりします。3日目にはわずか10～20本ほどの雄しべが残った状態で花びらが開きますが、このような状態の花を訪れる昆虫の数は非常に少ないと言われます。

このようにホオノキは自家受粉（同花受粉）はできず、昆虫に花粉を媒介してもらわなければ種子をつくれない樹木なのです。



全体図



雌しべ

野幌森林公園一口メモ

森林公園内には幾つかの池があります。ご存じ、「瑞穂の池」や「大沢の池」の他に「松川の池」・「荻野の池」・「原の池」・「武田沢の池」などがあります。これらの池の多くは開拓期に農家が水をせき止めて人工の貯水池を作り、農業用水として利用してきました。

しかし、稲作農家が休耕し池の役割がなくなってきました。特に「大沢の池」は水位が下がり、そのために水鳥の姿が減っています。

観察情報

太陽が顔をだすと公園内のあちこちからエソハルゼミの鳴き声がひびきはじめます。この鳴き声を聞くと初夏の季節を感じます。北海道ではこのエソハルゼミの数が一番多いと言われます。

道筋には、コンロンソウ、ヤブニンジン、クルマバソウの白い花がみられますが、あまり顧みられません。けれどもこれらの花をじっくり観察してみてもいいでしょう。

ランの仲間たちもちらほら咲き始めました。アオチドリ、コケイラン、トケンランやサイハイランの花茎が立ち上がっています。また、オオウバユリやオオハナウドの花茎がニョッキリ立ち上がっています。樹木ではミズナラやオニグルミの花穂が垂れ下がってきました。また、シウリザクラの花穂やミズキ、ホオノキのつぼみも見られます。

葉が繁ってくると野鳥の姿が見にくくなりますが、鳴き声に耳を澄ますバードリスニングを楽しんでみてはどうでしょう。キビタキ、オオルリ、クロツグミ、イカル等々の森の名歌手の声を自然の音楽として聞いてみましょう。

ツツドリ

森の奥から「ポポ、ポポ…」とツツドリの鳴き声が聞こえてきます。カッコウと同じく託卵性の鳥ですが、開けた場所に出ることは少なく林内での行動が多く、採食で朝夕に林縁に出てきてガ類の幼虫を好んでとります。

託卵は主にウグイス類のセンダイムシクイに育雛させます。

ツツドリの由来については、平安時代からツツドリ、ホホドリ、フフドリと呼ばれ江戸時代にはほぼツツドリに統一されたとしています。これはポポ…という音がツツと聞こえるからツツドリという見方もありますが、竹筒を打っている音という見方もあります。アイヌ語ではtututといい、これも鳴き声に由来するといえます。

ヒメカンスゲ

公園内の日の比較的日のあたらぬ場所にひっそりとめだためヒメカンスゲが見られます。

足をとめ観察するほどでもない地味な姿です。ヒメカンスゲはカヤツリグサ科の多年草で、カレックス(Carex) 属です。属名はギリシャ語の「切る」との意味です。かたい鋭い葉からきているのでしょう。

の、菅笠に編まれた材料もこの仲間の一種で、スゲとよばれる一族です。スゲの語源は「すがすがしい」姿を感じる草姿の「スガ」からの転訛といわれています。

1本の茎に3~4個つく小穂は、頂部の1個だけが雄性で、ほかは雌性です。カンスゲ(寒菅)に似て全体が繊細なためヒメ(姫)を冠してヒメカンスゲとしました。ヒメカンスゲの前でちょっと立ち止まってみましょう。

7月の観察会は?

夏の森は木々の葉が繁り、野草も背丈を伸ばす種類が目に入ります。野鳥の姿も見つけることが難しくなりますが、鳴き声に耳を澄ましてみましょう。

・7月の森の観察会

7月17日(木) 10:00~12:00 野幌森林公園 開拓記念館前集合